

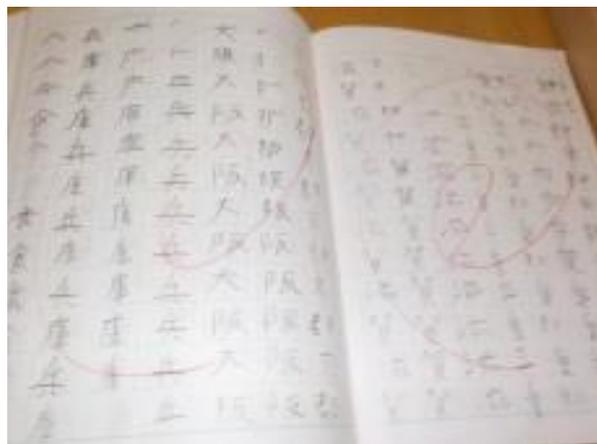
自分で考えて 自分なりに努力！

4年生が臨時休業中にながらぶった取り組みの様子を写真に撮らせてもらいました。

(解像度が低くてごめんなさい)

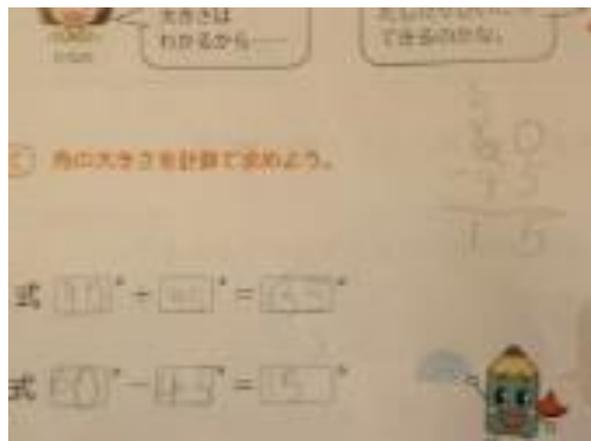
【都道府県の漢字を覚えよう】

都道府県の名前には習っていない難しい漢字がたくさん出てきます。それらを正しく覚えるために漢字ノートに何度も練習している人がいました。書き順を確かめられるように、一面ずつ書いているのもすてきな工夫ですね。



【教科書に筆算を残す】

算数の教科書を使って「角度」の単元を予習する課題を出しています。この人は、正しい答えを出すためにいねいに筆算をし、教科書に残しています。あとで答え合わせしたときに、自分の筆算を見直すことができそうですね。普段の授業や宿題、テストでも、途中の計算や筆算を残すことの大切さを伝えていますが、それが習慣化していることがすばらしいです。



【予習でもふりかえりを大切に】

算数の予習で、教科書の問題に取り組んだあと「ふりかえり」を書いている人がいました。具体的には、ノートに「わかったこと」、「できるようになったこと」「もっとやってみたいこと」、「学習の感想」を書いています。自分の言葉でふりかえりを書くことで、学習の足跡を残せますね。学校で復習するときに、このノートが頼りになりそうです。

課題を見せてもらおうと、自分で考え工夫して学習の質を高めている姿がたくさんありました。友達のがんばりも参考に、自分は何ができそうか考えてみましょう。

(文責 岩本英美里)

